

令和 6年度

第2回 楽家・らくや運営推進会議報告書

事業所名 小規模多機能型居宅介護 楽家
グループホーム らくや
事業所種別 小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護

- 1、開催日 令和 6年 6月 19日 (水)
- 2、開催時間 午後 13時30分 ~ 14時30分
- 3、開催場所 らくやコミュニティホール
- 4、出席者

上野地区民生委員	1人	包括支援センター	1人
森田地区代表	5人	家族代表	欠席
理事長	1人	事務長	1人
介護支援専門員	1人		

5、理事長挨拶

お忙しい中ご参加頂き有難うございます。
本日も宜しくお願い致します。

6、サービス提供報告 <集計表にて報告>

★小規模

- ・要支援1の方が、夫婦で利用開始して下さいました。
仲良く利用されています。
- ・元々入所希望の方が、入所先が決まるまでという事で利用されていましたが
今回、申し込んでいた所が空き入られました。

★グループホーム

- ・2名の方が入院され、退院されるのをお待ちしていましたが、6月になり
退所されました。家族も戻ることを希望されていましたが体調がすぐれず
本人の状態にあった所を紹介させて頂きました。
- ・家庭の事情もあり、自宅でみることは出来ないが、定期的に外出を楽しんで
おられる方がおられます。新幹線に乗せてあげたりなど、いい関係が保たれ
ているので、帰宅願望などなく穏やかに過ごされています。
外出の際も、感染予防はしっかり行って下さっているのでありがたいです。
みんな、このような家族ばかりではないので、いけない人には変わる支援を
提供することが、私たちの出来ることと思っています。

★ヒヤリハット、事故報告の内容報告する。

7、活動報告

- ・活動状況の写真回覧。
- ・小規模、グループホームの各活動の紹介。

★小規模

- ・毎年、庭先で野菜を育てていますが、今年もトマト、なすび、キュウリなど色々な苗を植えました。毎日、水をあげたり、成長を楽しんだりされています。
- ・最近利用開始された方で、茶碗洗いや食器の片付けなど率先して行って下さる方がおられます。仕事があるのは、本人にとっても嬉しいようで生き生きしながらされています。

★グループホーム

- ・選べるおやつでは、職員と一緒に買い物に出かけ、おやつを買ってきています。なかなかスーパーなどに行く機会もなくなっているので、喜んでおられます。
- ・午後からのレクは、ご自分で何をするか選んでもらって取り組んで頂いています。自主性を大切にさせてもらっています。
- ・請求書と一緒に写真をお送りしています。入所の方なので、こちらでの様子はなかなかわからないので、とても喜んでもらっています。

※毎年、行事の名前は一緒ですが、皆さんが楽しめるように毎回内容は工夫しています。

8、地域交流報告

- ・上野デイ … 5/21 (水)
ゲームや体操で、楽しい時を過ごして頂きました。
参加されている方が、とても若く元気いっぱいとても盛り上がっていました。
もっと、高齢の方もたくさん参加できるといいと思います。
- ・6/18は森田小学校の2年生が町探検に来られました。
小学生の訪問に、涙を流して喜んでおられる方もおられました。

☆その他地域の活動

- ・稲田地区では100歳体操を実施しています。
以前は週1の開催でしたが、みんなからの希望あり、毎週開催しています。
- ・劇団「幸齢者」様による演劇
日時 6/25 (日) 13:30~15:00
場所 森田公民館3階大ホール
対象 65歳以上の高齢者

9、避難訓練（地震）を実施するに当たって

1月1日に地震がありました、その時どうされましたか？

- ・私は家の中にいましたが、近所の方は 2,3人外に出ていました。（森田地区代表）
- ・家の中でも、安全な方に避難しました。（森田地区代表）
- ・数時間してテレビで灯籠が倒れたニュースを見て、家の灯籠を確認しました。

（森田地区代表）

模範を読み上げる

・屋内では

頭を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難する。

慌てて外に飛び出さず、無理に火を消そうとしない。

・鉄道・バスの中では

つり革、手すりにしっかりつかまる。

・エレベーター内では

最寄りの階に停止させ、直ぐに降りる。

・屋外では

ブロック塀の倒壊に注意

看板や割れたガラスの落下に注意

・車の運転中は

急ブレーキをかけず、穏やかに速度を落とす。

ハザードランプを点灯し、まわりの車に注意を促す。

※参考にしながらかースバイケースで対応する

その他地震について

福井大地震の時は田んぼの真ん中で15mも噴水があがった。

6月23日に福井市の防災訓練があります。

稲田では稲田公民館に独居の人を集めて、炊き出しをしてみます。

防災グッズは持ち出ししやすい所、又は、家がつぶれても後で取りに来やすい車庫などに置くのが良いと聞いています。

寒さを防ぐ、アルミシート、笛、簡易トイレなどがあると便利です。

楽家防災訓練

職員からの希望もあり、7月12日(金)に夜勤帯に7.1の地震が発生したという設定で防災訓練を行います。

- ・みんなを小規模に集める。
- ・夜勤者2人が協力して行う。
- ・ヘルメットをかぶせる
- ・ベッドに寝ている人を移動させる。
- ・出口の確保を行う。

どういう結果になるかわからないが、出来ることは訓練しておきたいと思います。

10、その他

《包括支援センターより》

★クーリングシェルター（指定暑熱避難施設）を活用しましょう

- ・クーリングシェルター（指定暑熱避難施設）とは
危険な暑さから避難できる場所として、市が指定した施設であり、熱中症特別警戒アラートの発令時に一般に開放されます。

なお、特別警戒アラート発令時以外も夏の期間は一時休息場所として利用可能です。

<別紙参照>

★熱中症対策

- ・こまめに水分と塩分を補給しよう！
- ・不要不急の外出を避けよう！
- ・無理な節電をせず、エアコンを適切に使おう！

<熱中症について>

- ・水分を多く取ると、トイレが近くなるという理由で摂らない方がいる。
特に、足の悪い方だと負担が大きいため、可能性は大きい。
- ・水分が足りないと、熱中症だけでなく膀胱炎になることもある。

11、まとめ

理事長よりお礼挨拶

本日も貴重なご意見ありがとうございました。

14時30分散会